

平成27年第4回香芝・王寺環境施設組合定例会会議録

- 1 招集年月日 平成27年10月20日(火)
- 2 招集場所 香芝・王寺環境施設組合2階議場
- 3 出席議員 8名
  - 1 番 大久保 一 敏      2 番 松 岡 成 行
  - 3 番 楠 本 勝      4 番 西 本 集 一
  - 5 番 北 川 重 信      6 番 中 川 廣 美
  - 7 番 細 井 宏 純      8 番 中 村 良 路
- 4 欠席議員 0名
- 5 地方自治法第292条において準用する同法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は、次のとおりである。

管理者 吉 田 弘 明                      副管理者 平 井 康 之

監査委員 近 藤 洋                      会計管理者 中 木 正

香芝市市民環境部長 村中 義男      王寺町住民福祉部長 浅井 克矢

香芝市都市創造部長 堀本 武史

事務局長 坪 内 達 雄

事務局次長 山 村 幸 男
- 6 会議の記録書記は、次のとおりである。

事務局主幹 辻本 博一      事務局係長 永井 勝也

事務局主事 長田 佳文

7 会議の事件は、次のとおりである。

認第1号 平成26年度香芝・王寺環境施設組合一般会計歳入歳出決算  
の認定について

議第3号 平成27年度香芝・王寺環境施設組合一般会計補正予算（第  
1号）について

8 議長は、会議録署名議員に次の者を指名した。

2番 松岡 成行            7番 細井 宏純

9 開会 午前10時00分

（議長）（中川廣美）本日、香芝・王寺環境施設組合議会の告示第6号をもつて、第4回定例会を招集されましたところ、議員各位には、何かとご多用の中、出席賜りまして誠にありがとうございます。

本日、案件となっております議案につきましては、慎重にご審議をいただきまして、本会議がスムーズに運営できますように、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

それでは、最初に管理者より招集のご挨拶をよろしく願いいたします。

（管理者）（吉田弘明）はい、議長。

改めましてみなさんおはようございます。一日一日秋が深まってまいりまして、香芝・王寺の街並みも田園風景が広がっているところでは、収穫の時期を迎えているところでございます。一年の中でいい季節になってまいりました。そんな中ではございますが、本日は第4回になります、香芝・王寺環境施設組合議会の定例会を招集させていただきましたところ、大変お忙しい中議員各位にはご出席賜りましたこと心からお礼申し上げたいと思います。先の第3回開会は5月でございましたが、それから、早5ヶ月が経過しまして、この間いろいろございました。香芝においては、女子誘拐の様な事件もございましたし、8月には幸い大きな災害はこの街ではなかったんですけども、鬼怒川の氾濫がございまして、6,900棟ぐらいですか、被害があったということで、やはり行政の対応っていうのは、いずれにせよ、しっかりとしていかないと、このように思っておるわけでございます。

そんな中でございますが、本日は私の方から提案させていただいています議題でございますけれども、一つ目は、平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定でございます。これは、監査委員として近藤委員にご出席いただいております。どうかよろしくお願い申し上げます。

二つ目でございますが、平成27年度一般会計補正予算、第1号についての提案をさせていただいています。この2案につきまして、慎重

審議をいただきまして、原案可決を賜りますようお願い申し上げ、冒頭のご挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願い申し上げます。

(議長) (中川廣美) ありがとうございます。

それでは、議事を進行させていただきます。

ただ今の出席議員は8名でございますので、地方自治法第113条の規定による定足数に達しているため、平成27年第4回定例会を開会いたします。

先ず、本日の議事日程につきましては、お手もとに配布いたしております議事日程のとおりといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 異議ないようでございますので、お手元の日程どおり、本日の議事日程とすることに決めます。

それでは、日程第1、会議録署名議員の指名でございますが、議長より指名して、ご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 異議ないようですので、2番松岡成行議員、7番細井宏純議員を指名いたします。

(議長) (中川廣美) 続きまして、日程第2、会期の決定を議題といたします。

おはかり致します。本定例会の会期は、本日1日と致したいと思いましたが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日といたします。

(議長) (中川廣美) 続きまして、日程第3、認第1号、平成26年度香芝・王寺環境施設組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

この件については、決算の認定でございますので、代表監査委員の近藤 洋委員にご出席をいただいております。

それでは、事務局議案の朗読を願います。

(事務局主幹) (辻本博一) はい、議長。

認第1号 平成26年度香芝・王寺環境施設組合一般会計歳入歳出決算の認定について、平成26年度香芝・王寺環境施設組合一般会計歳入歳出決算について、別紙のとおり認定を求める。平成27年10月20日提出、香芝・王寺環境施設組合 管理者 吉田弘明、以上でございます。

(議長) (中川廣美) それでは、理事者から提案説明を願います。

(会計管理者) (中木 正) はい。議長、失礼します。

ただいま、提案になりました、認第1号 平成26年度 香芝・王寺

環境施設組合一般会計歳入歳出決算の認定について提案理由説明を申し上げます。議案書17ページをお開きください。実質収支に関する調書でございますが、歳入総額は、8億4,042万円で、歳出総額が、8億3,224万9千円となり、歳入歳出差引額は、817万1千円であります。翌年度へ繰り越すべき財源は、ありませんでしたので、実質収支額は、817万1千円であります。

次に、議案書18ページをお開きください。まず、歳入から説明申し上げます。

款1. 分担金及び負担金は、予算現額が、3億9,440万9千円に対し、収入済額も同額であります。前年度比2,380万2千円の減であります。内訳といたしまして、香芝市が、2億7,595万3千円、前年度比1,670万1千円の減。王寺町は、1億1,845万6千円で、前年度比710万1千円の減であります。

次に、款2. 使用料及び手数料は、予算現額1億1,402万円に対し、収入済額が1億1,386万2,174円で、執行率は、99.86%で、前年度比、212万7,134円の増であります。内訳といたしまして、事業系のゴミが、1億192万6,078円 前年度比、29万6,119円の増、自己搬入ゴミが、1,193万6,096円で、前年度比、183万1,015円の増となっております。

次に、款3. 国庫支出金は、長寿命化計画に基づき延命化事業による循環型社会形成推進交付金を活用し、基幹的設備改良事業に係る計画支援事業委託料として、300万円を計上しておりましたが、施設を新設する方針に変更になりましたので、全額、減額補正をしております。次に、20ページをお開きください。

款4. 繰越金は、前年度繰越金として2,400万6,973円を繰り越ししております。次に、款5. 諸収入は、予算現額1億379万4千円に対し、収入済額は、1億564万1,691円で、執行率は、101.78%、前年度比7,845万405円の増であります。主な内容は、アルミ缶等売却収入3,160万6,591円、また、粗大ごみ処理施設の爆発によります、復旧工事費の7,400万1,600円は、全額共済保険で補填されております。

次に、款6. 組合債は、施設の安定・安全な稼働を確保するために、2億250万円を縁故債で借入れたものでございます。以上、歳入総額は、8億4,041万9,838円で、執行率は、100.20%で、前年度比は、2億7,140万1,565円の増であります。続きまして、議案書21ページをお開きください。歳出についてご説明いたします。

款1. 議会費は、予算現額116万円に対し、支出済額が、102万7,362円、執行率は、88.57%、前年度比3万9,815円の増

であります。

款 2. 総務費は、予算現額 6,204 万 4 千円に対し、支出済額が、6,182 万 6,897 円、執行率 99.65% 前年度比 291 万 8,971 円の増であります。主な内容は、香芝市及び王寺町的美濃園周辺地元自治会の視察研修のためのバス借上げ料及び事務室の空調設備購入等によるものでございます。次に、26 ページをお開きください。款 3. 施設費は、予算現額、7 億 7,014 万 6 千円に対し、支出済額が、7 億 6,601 万 5,913 円、執行率 99.46%、前年度比 2 億 8,433 万 9,734 円の増であります。主な内容は、焼却炉の大規模改修に伴い、通年より炉の停止期間が長期になることから、炉の負担軽減を図るため、公共機関が搬入する河川敷の草等を再資源化処理業務として、委託いたしました。また、稼働後 30 年余り経過しており、炉等の施設の老朽化が激しいことから、当初予算に加え、4,500 万円の補正を承認していただき、大規模な改修整備を行ったことや、粗大ごみ施設の爆発事故に伴う復旧工事等によるものでございます。

次に、30 ページ、款 4、公債費は、一般廃棄物処理事業債として、元金・利子で、337 万 8,696 円、執行率 99.99% で、前年度比 6 万 952 円の減であります。なお、一般廃棄物処理事業債の平成 27 年 5 月 31 日現在の未償還金は、2 億 1,195 万円であります。以上、歳出

総額は、8億3,224万8,868円で、執行率、99.23%、前年度比、2億8,723万7,568円の増であります。以上で、平成26年度一般会計歳入歳出決算の提案理由説明とさせていただきます。慎重、ご審議いただきまして、原案を認定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上でございます。

(議長) (中川廣美) 続きまして、代表監査委員の近藤 洋委員より決算監査の結果について報告していただきます。近藤監査委員お願いします。

(監査委員) (近藤 洋) はい議長。

監査委員の近藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、地方自治法第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成26年度香芝・王寺環境施設組合一般会計歳入歳出決算を平成27年8月26日に松岡成行監査委員と審査を終えましたので、その結果についてご報告申し上げます。

審査対象は、平成26年度香芝・王寺環施設組合一般会計歳入歳出決算書及び関係帳簿、証書類であります。審査方法は、管理者から提出されました、審査対象調書等に関しまして、審査及び照合を行い、計数の正確性、予算の執行状況について慎重審査いたしました。また、あわせまして事務局から説明を受けまして、より正確性を期しております。

審査結果につきましては、平成26年度歳入歳出決算書及び付属書類は、

関係法令の諸規定に準拠して作成されており、照合点検いたしましたところ、計数は一致符合し正確でありました。

以上、決算審査のご報告といたします。

(議長) (中川廣美) 有り難うございます。

それではこれより質疑に入ります。質疑のある方ご発言願います。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 地方債の関係でお聞きしたいと思いますが、今回、地方債借受けされている中で、南都銀行から今まで借受けられておられましたが、今回京都銀にっていうことで借受け新たにされた、その理由についてはどういうことで京都銀行になったのか、その辺をお聞きしたい。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) 失礼します。ただいまご質問のありました、借入れにつきまして、借入れ先が南都銀行から京都銀行となったということですが、やはり有利な金利でということ、複数の銀行と折衝しました結果、京都銀行が一番有利であったということから借入れたということでございます。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 京都銀行で借受けされた中で、それまで各銀行、王寺、香芝市内におきましてもあると思うんですが、その辺の関係についての、利率についてはどの様な平均、どのような利率で借受けをされるようになるのか、その辺をお願いします。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) 借入れの金利でございますけれども、京都銀行が年 0.310%に、それに対しまして、南都銀行は0.7%を超えるという事で、比較にならない程、違う。他行も同じ様な結果でございます。以上でございます。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 利率の低い方が市民にもいいことやと思います。今後また、こういった借入れに際しましては、やはり市中銀行埋め合わせて、利率これぐらいに抑えていただける様な方法で進めて行っていただけたらと思います。これはこれで以上です。

(議長) (中川廣美) 他にございませんか。はい、中村議員。

(議員) (中村良路) もう 1 点、監査委員さん意見書のなかに、尚というと

ころから、リサイクルの向上に努めていただきたい、ところに、付記されておりますが、ここ美濃園では、リサイクルについてどんな取り組みをしようと考えておられるんですか。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) リサイクルにつきましてはいろいろ検討を加えて、それぞれ有利にお金になる物っていうものについて、業者との間で、お話しを伺ったり、ただ業者のほうでも、お金になるんだけど商売に繋がるかどうかですね。商売に繋がらなければ、せっかくやったやつも途中でストップするということになりますけども、ごみ質も今後だんだん変わってくるという中で、リサイクルに努められる物等を選定していきたいなど、この様に思っております。それと、施設の建て替えっていう事になりましたらリサイクルの処理できる部分についても、新しくなにかの提案が出てくる可能性もありますんで、そういうものを期待している所でございます。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 私も以前からリサイクルの還元されたお金に対しては何か市民に対して還元できる様なことがあればいいなというとは再三質

問させて頂いておりますが、今回もアルミ缶とか売ったお金が高額なお金になっておりますが、そういった取り組みの中で、ただこれ美濃園だけで考えていける部分と、やはり行政と共に考えていかなければならないという部分がある。こういった中で美濃園の意見反映っていうのは、香芝で申しあげましたら、どの様な反映をされていっておるのか。その辺をお聞かせいただきたいと思います。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) 私も4月に組合の方へ派遣されておりますけども、そういうふうな意思を伝えるというふうな機会というのはあまり無い様な感じでございますので、これからこういった形で意思を本庁のほうに、あるいは、王寺町のほうに、伝えて行けばいいかと、また考えていきたいと思っておりますけども、おのずと限界があるものですから。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 今、管理職である事務局長のほうから、答弁ありましたが、やはり施設と自治体っていうのは、当然一体化なって進んでいかなければならない。そういった中で、私ら今までから、耳にしたところによると、この意見反映っていうのは、あまり口出し出来るところが

ない。香芝の場合、管理者にお伺いしたいと思えますけれども、そういった場面がないように私は受け止めておりますが、今後やはり、工場も新炉新設についてやはり進んでいかなければならない中で、ここの意見というものが反映できる様な市の取り組みっていうのは出来ないものかどうか、管理者の方から答弁願いたいと思えます。

(管理者) (吉田弘明) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、管理者。

(管理者) (吉田弘明) 非常に貴重な意見を頂いたと思えます。ここで討議しているところ、意見が出ている我々だけで無く王寺町も含めて反映させていくべきだと思いますので、今後ともですね、部局のほうと十分協議いたしまして反映できる様な形にしていきたいと思えます。ありがとうございます。以上でございます。

(議員) (中村良路) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、中村議員。

(議員) (中村良路) 傍聴とかそんな関係におきましては各所管から出てられていますが、正式な場所でのこういった事の発言の反映っていうのはやはり市民にとっても還元されるべきところだと、私もその様に思いますので、是非とも新炉をめざしておられる中で、この一番、長となる人が行政と係わらないっていうのも、おかしな話しと思うんで是非ともそ

これは管理者、また帰られてから、その様な枠組みで反映して頂きたい、その様に要望だけしておきます。

(議員) (細井宏純) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、細井議員。

(議員) (細井宏純) 爆発事故の関係の話しなんですけども、過去大きな爆発事故、小さな物を含めて、複数回遭った様に思うんですけども、26年度にあっては、爆発事故以降ハード面、ソフト面、発生を防ぐ為にどの様な取り組みをされたのか。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) 昨年度の爆発事故につきましては、皆様に多大なるご心配をお掛けいたしました。その後において、現場の方でもそういうガスの缶が混じっていないかっていうところを慎重に目視もしながら、機械的にも、感知器の位置を工夫したりしてるんですけども、限界がございます。私、着任してから、ずっと見ておりましたら、今日に至るまで大体36件、ガスの缶が中に入っていた、それを見つけた、感知したということで、爆発は起こってないんですけども、そういうふうな形で人的な努力でそれを排除する形でとっております、それが現状でございます。

(議員) (細井宏純) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、細井議員。

(議員) (細井宏純) それで結構やと思うんですが、ごみの収集時を含めて、慎重に、時間的にも個々に収集している中で、確認っていうのはたいそうになるんですけども、事故が発生した時に取り返しのつかない事故になる可能性もあるんで、作業のかたに十分に指導をお願いしたいと思います。以上です。

(議長) (中川廣美) 他にございませんか。

(「なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 質疑がないようですので、質疑を打ち切ります。討論を省略して採決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 異議なしと認めます。

お諮りいたします。本案については、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長) (中川廣美) 異議なしと認めます。

よって、認第1号については、原案のとおり認定されました。

なお、本議案が終了しましたので、近藤監査委員さんにはご退席をいた

できます。大変お忙しい中、ご出席いただきましたこと、心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

(監査委員) (近藤 洋) 退席させていただきます。

(議長) (中川廣美) 続きまして、日程第4、議第3号、平成27年度香芝・王寺環境施設組合一般会計補正予算第1号についてを議題といたします。事務局議案の朗読を願います。

(事務局主幹) (辻本博一) はい、議長。

議第3号 平成27年度香芝・王寺環境施設組合一般会計補正予算(第1号) について、別紙のとおり議会の議決を求める。

平成27年10月20日提出、香芝・王寺環境施設組合、管理者 吉田弘明、以上でございます。

(議長) (中川廣美) それでは、理事者から提案説明をお願いします。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) 只今提案になりました議第3号、平成27年度香芝・王寺環境施設組合一般会計補正予算第1号についての提案理由をご説明申し上げます。本案は、歳入歳出それぞれ6億1,715万円増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億4,715万円にするものでございます。補正の内容は歳入におきましては、款4、繰越金で、平成26年

度収支決算による増額として617万円を増額するものでございます。  
歳出につきましては、款2、総務費項1、総務監理費目1、一般管理費  
におきまして、香芝市から派遣職員1名増員による給料等の人件費を4  
92万4千円増額し、款3、施設費、項1、施設費、目1、塵芥処理施  
設費におきまして、ごみ処理施設の保守管理のための消耗部品及び鉄板  
等の材料に係る費用として124万6千円の増額補正をお願いするもの  
でございます。何卒、慎重ご審議のうえ、原案可決賜りますよう、お願  
い申し上げます。

(議長)(中川廣美)これより質疑に入ります。質疑のある方ご発言願います。

(「なし」との声あり)

(議長)(中川廣美)質疑がないようですので、質疑を打ち切ります。討論を  
省略して採決することに異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長)(中川廣美)異議なしと認めます。

お諮りいたします。本案につきましては、原案のとおり決することに  
ご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

(議長)(中川廣美)異議なしと認めます。

よって、議第3号は、原案どおり可決されました。

続きまして、日程第5、その他の報告について事務局よりご報告をお願いします。

(事務局長) (坪内達雄) はい、議長。

(議長) (中川廣美) はい、事務局長。

(事務局長) (坪内達雄) それでは、私の方からその他報告といたしまして、先の臨時議会終了後から本日までの私ども組合の主な取り組み内容についてご報告申し上げます。

まず、新しいごみ処理施設整備事業に対する循環型社会形成推進交付金事業に必要な第2期基本計画及び循環型社会形成推進地域計画の策定業務につきまして、指名競争入札により6月10日に株式会社環境技術研究所と業務委託契約を締結し、現在、策定作業を進めさせているところでございます。

続いて、建設用地の測量業務と地質調査業務につきまして、指名競争入札により8月25日に株式会社シードコンサルタントと業務委託契約を締結し、9月30日に成果品を納めさせたところでございます。

現在、新しいごみ処理施設整備事業に係る一般廃棄物処理施設基本計画と基本設計の策定業務、そして生活環境影響調査業務につきまして、公募型プロポーザルでの契約について事務処理を鋭意進めているところでございます。

以上、簡単ではございますが、現在までの取り組みについて、その他報告としてご報告申し上げます。

(議長) (中川廣美) 以上をもちまして、本日の議事は終了いたします。皆様のご協力によりまして、議事が進行できましたことを心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

それでは、管理者より閉会の挨拶をお願いいたします。

(管理者) (吉田弘明) はい、議長。

閉会にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。本日は上程させていただきました、平成26年度の一般会計歳入歳出決算及び、平成27年度の一般会計補正予算につきまして、慎重審議をいただき、認定、可決賜りましたこと誠にありがとうございます。

審議の中にいただいたご意見につきましては、我々今後共反映させていただきたいと思っております。

10月でございます。下期に入りまして残された事業を着実に進めると共に、28年度に向けた施設の新設にかかる計画についても、着実に進めて参りたいと思っております。議員各位の変わらぬご支援ご協力を賜るお願いを申し上げます。閉会の挨拶といたします。本日は、本当にありがとうございました。

(議長) (中川廣美) それでは、これをもちまして閉会させていただきます。

どうもありがとうございました。

閉会午前10時35分

以上、会議の顛末を記載し、その事実に相違ないことを証し、署名押印する。

平成27年10月20日

香芝・王寺環境施設組合議会

議 長

署名議員

署名議員